

02. 小学校教諭

熊本市立田迎南小学校

教諭 林 健司

(平成21年度採用)



現在の担任、担当、校務分掌等

現在、6年生42人の担任をしています。クラスのスローガンは「協力MAX」。学校は人と人がつながって、みんなで目標に向かって頑張ることができる場所です。子どもたちが「つながる」と「本気」になれることを支えるため、温かい雰囲気の学級づくりに努めています。

校務分掌は、体育主任です。コロナ禍における運動会の計画立案、運営、反省は、私にとっても貴重な経験となりました。また、体育授業が楽しく学び多きものになるよう、教材を紹介するなど体育の授業づくりに力を入れています。

小学校教諭の魅力

「毎日子どもたちと一緒に生活できる」ということ自体が魅力です。一緒に歌を歌ったり、運動場を走り回ったり、子どもたちの最新のトレンドを語り合ったり、他の仕事ではこんな経験はできません。そして、その生活の中に子どもたちの成長があり、自分の成長も実感できるのがさらなる魅力です。



私の失敗談(失敗から学んだこと)

弁当を持って来るのを忘れてしまったことです。

そもそも、学校では毎日給食を食べるのが普通なので、行事の振替日等に給食がない日は自分で用意しなければなりません。事前に職員でまとめて注文することが多いのですが、張り切って自分で作ってこようとしている日に限って「あ～忘れた～」となってしまいます。給食に感謝です。

私の働き方改革 work life valance

授業には全力で臨みます。子どもたちと一緒に過ごす時間は大切にしたいです。そのために仕事効率化は大事です。熊本市は、教師1人に1台iPadが配付されています。授業支援アプリや校務支援アプリをフル活用して、また、同僚の先生と効果的な手段と方法を共有して時間を創り出しています。

また、自分の好きなサッカーの時間も大事にしています。木曜日は、仕事の後、総合型地域スポーツクラブで地元の友達と2時間程ボールを蹴って楽しんでいます。リフレッシュすることも大切です。

熊本市立学校教員を志願する方へのメッセージ

学校は、人と人がつながり、目標に向かって頑張ることができる素敵な空間です。教師は、子どもたちと一緒に授業を創り上げ、頑張った分、子どもたちとともに成長し続けることができる素敵な仕事です。

※この掲載内容は、令和4年1月時点の内容です。

